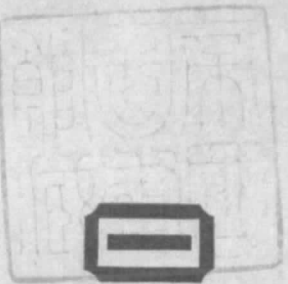


昭和十二年版

日本百貨店總覽



百貨店新聞社

TK3K-18

第一部 各百貨店簡——(東京)白木屋

- せり。
新組の浪人來りて罵罵す
當時の分店市ヶ谷外屋にても
數回等々の商賣を爲す
▼二五二四(明治七年)
近江屋其節の時を受く(當時
世情險惡にして、車發生を恐れ
大家の火藥庫等、調査をなせ
り)
▼二五二六(明治七年)
類編の厄に會ひ、御講のまゝ、幾
業
▼二五二八(明治七年)
町上車都御入常務林業
名古屋支店本町二丁目に移轉
▼二五二九(明治七年)
明治に入り始めての商賣を爲す
▼二五三二(明治九年)
民部省より小倉鐵地下段の駐文
あり
▼二五三四(明治七年)
先代孝太郎氏出居、神島
▼二五三五(明治八年)
牛津産太郎氏小倉鐵に入り、修
業
▼二五三六(明治九年)
森田氏設備許可
▼二五三七(明治十年)
七月建築開始、店長武上野
勲業、建築費に數回出資
▼二五三八(明治十一年)
十一月十日日本建築費、年家造
り、大賣出しを行へ、同年瓦斯
屋敷
▼二五三九(明治十一年)
六月十八日始めて御講員の調書
會を開く(御講員の選定なり)
▼二五四三(明治十六年)
二月八日大雪にて、客一人もな
し
八月七日大藏省請上、御講行
▼二五四五(明治十八年)
藥賣、御講を止む
▼二五四六(明治十九年)
有栖川宮御去につき一日休業す
可全公三回御講を行ふ
要人カーサス氏を聘して、洋服部
創設
英佛人とラシャ直取引を始む
▼二五四八(明治二十年)
三井洋服店洋服部開業に當店
代表者出席
▼二五四九(明治二十二年)
洋服注文取、大藏と、二、二百
人を使用す
▼二五五〇(明治二十三年)
七月九日四萬六千五百圓の額
を、ねて秋葉教育にて設立を行
ふ、御講の額、天に、萬圓を、受、
▼二五五三(明治二十六年)
米國シカゴ博覽會に出資す
海軍擴張に付、二年三百圓六ヶ年
間、上方を、出、
▼二五五四(明治二十七年)
七月十七日朝鮮事件、本日より
開講、昨年の半分に、満、
日本、國民、會、に、千、圓、出、
陸海軍、二、千、圓、出、
出、二、百、三十、圓、也、
▼二五五五(明治二十八年)
和吉郎氏八年間の洋行より歸郷
▼二五六〇(明治三十三年)
十、
▼二五六三(明治三十六年)
大藏、心、
十、
在、
前、
▼二五六八(明治四十年)
今日、
改、
電、
▼二五六七(明治四十年)
分、
▼二五六八(明治四十一年)
洋服の、
▼二五六九(明治四十一年)
東京本店は、
▼二五七〇(明治四十三年)
北海道、
に、
▼二五七一(明治四十四年)
十月、
な、
▼二五七二(明治四十五年)
休、
▼二五七三(明治四十五年)
休、

四〇

- 明治大府の御大機にて七月三十
日より八月一日まで休業
▼二五七三(明治三十二年)
自、
和、
▼二五七四(明治三十三年)
四月、
大、
省、
▼二五七五(明治三十四年)
少、
大、
に、
▼二五七六(明治三十五年)
七、
寄、
▼二五七八(明治三十七年)
少、
▼二五七九(明治三十八年)
三、
社、
氏、
七、
第一節 各百貨店簡——(東京)白木屋
十一月、
▼二五八〇(明治三十九年)
七、
五、
▼二五八一(明治四十一年)
八、
社、
大、
店、
本、
▼二五八二(明治四十一年)
三、
『、
店、
九、
▼二五八三(明治四十二年)
神、
干、
○、
丸、
▼二五八四(明治四十三年)
野、
十、
▼二五八五(明治四十四年)
一、
十、
▼二五八六(明治四十五年)
二、
三、
▼二五八七(明治四十六年)
三、
四、
▼二五八八(明治四十七年)
四、
▼二五八九(明治四十八年)
五、
▼二五九〇(明治四十九年)
六、
▼二五九一(明治五十年)
七、
▼二五九二(明治五十二年)
八、
▼二五九三(明治五十四年)
九、
▼二五九四(明治五十六年)
十、
▼二五九五(明治五十八年)
十一、
▼二五九六(明治六十年)
十二、
▼二五九七(明治六十二年)
十三、
▼二五九八(明治六十四年)
十四、
▼二五九九(明治六十六年)
十五、
▼二六〇〇(明治六十八年)
十六、
▼二六〇一(明治七十年)
十七、
▼二六〇二(明治七十二年)
十八、
▼二六〇三(明治七十四年)
十九、
▼二六〇四(明治七十六年)
二十、
▼二六〇五(明治七十八年)
二十一、
▼二六〇六(明治八十年)
二十二、
▼二六〇七(明治八十二年)
二十三、
▼二六〇八(明治八十四年)
二十四、
▼二六〇九(明治八十六年)
二十五、
▼二六一〇(明治八十八年)
二十六、
▼二六一一(明治九十年)
二十七、
▼二六一二(明治九十二年)
二十八、
▼二六一三(明治九十四年)
二十九、
▼二六一四(明治九十六年)
三十、
▼二六一五(明治九十八年)
三十一、
▼二六一六(明治一百零一年)
三十二、
▼二六一七(明治一百零三年)
三十三、
▼二六一八(明治一百零五年)
三十四、
▼二六一九(明治一百零七年)
三十五、
▼二六二〇(明治一百零九年)
三十六、
▼二六二一(明治一百一十一年)
三十七、
▼二六二二(明治一百一十三年)
三十八、
▼二六二三(明治一百一十五年)
三十九、
▼二六二四(明治一百一十七年)
四十、
▼二六二五(明治一百一十九年)
四十一、
▼二六二六(明治一百二十一年)
四十二、
▼二六二七(明治一百二十三年)
四十三、
▼二六二八(明治一百二十五年)
四十四、
▼二六二九(明治一百二十七年)
四十五、
▼二六三〇(明治一百二十九年)
四十六、
▼二六三一(明治一百三十一年)
四十七、
▼二六三二(明治一百三十三年)
四十八、
▼二六三三(明治一百三十五年)
四十九、
▼二六三四(明治一百三十七年)
五十、
▼二六三五(明治一百三十九年)
五十一、
▼二六三六(明治一百四十一年)
五十二、
▼二六三七(明治一百四十三年)
五十三、
▼二六三八(明治一百四十五年)
五十四、
▼二六三九(明治一百四十七年)
五十五、
▼二六四〇(明治一百四十九年)
五十六、
▼二六四一(明治一百五十一年)
五十七、
▼二六四二(明治一百五十三年)
五十八、
▼二六四三(明治一百五十五年)
五十九、
▼二六四四(明治一百五十七年)
六十、
▼二六四五(明治一百五十九年)
六十一、
▼二六四六(明治一百六十一年)
六十二、
▼二六四七(明治一百六十三年)
六十三、
▼二六四八(明治一百六十五年)
六十四、
▼二六四九(明治一百六十七年)
六十五、
▼二六五〇(明治一百六十九年)
六十六、
▼二六五一(明治一百七十一年)
六十七、
▼二六五二(明治一百七十二年)
六十八、
▼二六五三(明治一百七十四年)
六十九、
▼二六五四(明治一百七十六年)
七十、
▼二六五五(明治一百七十八年)
七十一、
▼二六五六(明治一百八十年)
七十二、
▼二六五七(明治一百八十二年)
七十三、
▼二六五八(明治一百八十四年)
七十四、
▼二六五九(明治一百八十六年)
七十五、
▼二六六〇(明治一百八十八年)
七十六、
▼二六六一(明治一百九十年)
七十七、
▼二六六二(明治一百九十二年)
七十八、
▼二六六三(明治一百九十四年)
七十九、
▼二六六四(明治一百九十六年)
八十、
▼二六六五(明治一百九十八年)
八十一、
▼二六六六(明治一百九十九年)
八十二、
▼二六六七(明治一百九十九年)
八十三、
▼二六六八(明治一百九十九年)
八十四、
▼二六六九(明治一百九十九年)
八十五、
▼二六七〇(明治一百九十九年)
八十六、
▼二六七一(明治一百九十九年)
八十七、
▼二六七二(明治一百九十九年)
八十八、
▼二六七三(明治一百九十九年)
八十九、
▼二六七四(明治一百九十九年)
九十、
▼二六七五(明治一百九十九年)
九十一、
▼二六七六(明治一百九十九年)
九十二、
▼二六七七(明治一百九十九年)
九十三、
▼二六七八(明治一百九十九年)
九十四、
▼二六七九(明治一百九十九年)
九十五、
▼二七八〇(明治一百九十九年)
九十六、
▼二七八一(明治一百九十九年)
九十七、
▼二七八二(明治一百九十九年)
九十八、
▼二七八三(明治一百九十九年)
九十九、
▼二七八四(明治一百九十九年)
一百、

四一

第一部 各百貨店——（東京）白木屋

白木屋設立
大塚商店閉鎖
百貨店聯合會創立
商業法實施
十一月十六日日本橋店四階以上
焼失
百貨店員十四名を出す
御蔵者に御下賜金の恩恵に浴す
十二月十二日御蔵者の店神
十二月二十四日三階以下で閉店
▼一九三三（昭和八年）
火災復興事業次第に進む
セルロイド製品の販賣を中止す
二月一日復興委員に任命さる
山田嘉房が臨時會議所二階議
員に當選す
四月廿八日日本百貨店商業組合
創立され白木屋も亦加入す
六月九日火災復興事業全く成り
閉店す
御蔵者御蔵行はる
十月一日全店改裝完成す
▼一九四四（昭和十九年）
外人顧客の爲にスーベニアデバ
イトを新設す
商業部を開設し化粧品化粧品等
の自産製造に着手す

▼一九四五（昭和二十年）
二月五日野口、栗屋、鈴木の三
氏御蔵市街視察に出發
三月八日大塚主を招き足尾銅
四月御蔵七百五十萬圓を六割切
捨て資本金を千五百萬圓に減資
す
同時に御蔵主配當を廢除す
大塚支店を野村生地に賣却す
社債六百五十萬圓を四百五十萬
圓に減じ四分五厘に償還す
減資成功報告書を發行
九月商業部を月島十通と改稱
▼一九四六（昭和二十一年）
二月お子様デパート新設
六月第五回株式會社を徵收
大塚・五反田、大塚の各分店増
設に着手す
十一月復興部長長今助助之助氏
逝去店神を以て厚く弔ふ

何れもよくつく
手ユウ入膠
MENDINE
日本、滿洲國商標登録
工藝細工用、御家庭用として
即座に間に合ふ接合固着液
滿洲國販賣代理店募集
店賣販
局 藥 名 有
部 具 文 店 賣 販

製国英
カキテル
日本、滿洲國商標登録
金銀牧野強治商店
東京市日本橋區通三丁目二
番地日本橋本三十四番



1. 東京 高島屋
2. 店頭標語
3. 東京高島屋全景

